

Next Exhibition 次回特集展示予告

文化交流展 特集展示



「全国高等学校 考古名品展 2018」

7月21日(土)～9月9日(日)
文化交流展示室 第3室

遺跡から出土する土器や石器。これら考古資料は博物館だけにあるものではありません。高等学校に保管されているものもあるのです。各地の高等学校保管考古資料の名品とともに高校生の考古学研究活動を紹介しします。

Information

開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで)、毎週金・土曜日は～20:00(入館は19:30まで)
休館日	月曜日 ※4月30日、5月28日、6月11日、25日は開館
文化交流展観覧料	一般/430円(220円) 大学生/130円(70円) ★特別展は別料金
特別展観覧料	特別展: 至上の印象派展 ビュールレ・コレクション 〈開催期間: 5月19日(土)～7月16日(月・祝)〉 一般/1,600円(1,400円) 高大生/900円(700円)★ 小中生/500円(300円)★ ★学生証等の提示をお願いします。

※文化交流展観覧料は変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
※文化交流展観覧料の()内は有料の方が20名以上の団体料金。※特別展観覧料の()内は前売り、有料の方が20名以上の団体料金および当日17:00以降販売の夜間割引料金。※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。※高校生以下・18歳未満および満70歳以上の方は、文化交流展は無料。文化交流展示室入口にて生年月日が分かるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※特別展の観覧料で、文化交流展(平常展)もご覧いただけます。※満65歳以上の方は、特別展については()内料金でご購入いただけます。券売所にて生年月日が分かるもの(健康保険証、運転免許証等)をご提示ください。※キャンパスメンバーズの方は文化交流展は無料。特別展については()内料金でご購入いただけます。券売所にて学生証、教職員証等をご提示ください。

Access

西鉄電車	西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分/急行約19分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で太宰府駅下車、徒歩約10分 ※特急/急行料金不要
JR	JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用
西鉄バス	博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分
車	九州自動車道「太宰府」ICまたは「筑紫野」ICから高雄交差点経由で約20分

駐車場の空き情報

九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報がウェブでチェックできます。右記QRコードで携帯からもチェックできます。
※特別展会期中は混雑が予想されます。



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2(太宰府天満宮横)
ご案内 NTTハローダイヤル(8:00～22:00/年中無休)
050-5542-8600 ※オペレーターが対応します。
http://www.kyuhaku.jp 通話料が発生します。

メルマガ、ツイッターでも楽しい情報を発信しています。
メルマガ https://fofa.jp/kyuhaku/a.p/101/
Twitter @kyuhaku_koho をフォローしてね!

広告

太宰府

かしの家

◆お食事処 お食事処 <http://www.kasanoya.com/>
TEL 092-922-1010 FAX 092-922-5324

◆茶室・ギャラリー
TEL 092-922-7110

◆てのこい家 (てぬぐい専門店)
TEL 092-922-1035

◆生乃家 (梅ヶ枝餅・井筒・茶房)
TEL 092-922-5582

〒818-0117 太宰府市幸府2-7-24(太宰府天満宮参道)
0120-818-151

九州国立博物館

季刊情報誌 アジアーヂュ
Asiage vol. 48
KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

春の九博に
来ちゃいました

特別展

至上の印象派展

ビュールレ・コレクション

5月19日(土)～7月16日(月・祝)

Bührle Collection

ビュールレ=オーギュスト・ルノワール
《イレーヌ・カーン・ダンヴェール嬢(可愛いイレーヌ)》(部分)
1880年
©Foundation E.G. Bührle Collection, Zurich (Switzerland)
Photo: SIK-ISEA, Zurich (J.-P. Kuhn)

特集展示
災害に学ぶ・備える
～熊本地震と文化財レスキュー～
3月13日(火)～5月6日(日)

茶の湯を楽しむVIII
一博多文琳と黒田家の茶道具一
4月10日(火)～6月3日(日)



博多文琳 福岡市美術館

特別展

至上の印象派展 ビュールレ・コレクション

5月19日(土) ~
7月16日(月・祝)

そもそも

ビュールレさんってどんな人?



エミール・ゲオルク・
ビュールレ
(1890-1956年)

コレクションは
全て、私1人で集めました

出身 **ドイツ**
(南西部のプフォルツハイム)
▶マップ 1

お仕事 **実業家**
(機械工業などで大金持ちに)

趣味 **美術品収集**
(絵画を中心に633点を収集)

ドイツに生まれ、世界で成功した実業家

ドイツで生まれ育ち、フライブルクの大学(▶マップ 2)では文献学や美術史などを研究。23歳の時、ベルリンで見た印象派に心を奪われました。その後、第1次世界大戦と第2次世界大戦を経験し、美術とはかけ離れた世界で実業家として大成功、莫大な富を築きました。

事業に成功し、50歳を前にコレクションをスタート

チューリヒ(▶マップ 3)でエルリコーン・ビュールレ工作機械社のオーナーとなり、スイス国籍を取得し、邸宅を飾るために美術品の購入を始めました。時にはレンブラントやゴッホのにせものをつかまされることもありましたが…

心のよりどころとして美術品を集め、眺めていた

ビュールレにとって美術品は心のよりどころ。時間を見つけては、コレクションをひたすら眺め、絵画の世界に浸っていました。その死後、遺族は財団を設立し、チューリヒ湖を見下ろす高台の邸宅別棟を改装して美術館にしました。



日本でコレクションの全貌を
見られる最後の機会

※美術館は2015年に閉館し、2020年には美術品の管理を、ビュールレが支援したチューリヒ美術館に移します。コレクションの全貌が見られるのは本展が最後。この機会をお見逃しなく!

光と色彩が躍る 名画の旅へ

フランス印象派とポスト印象派の至宝を数多く所蔵する、スイスの「ビュールレ・コレクション」がいよいよ九博にやって来ます。展示作品64点のうち、およそ半数は日本初公開。

“この絵は画集で見た”“作家の名前は知っている” そんな名画ばかりを集めたビュールレさん。彼はどんな人だったのか、また光と色彩が躍る名画と創作の舞台を紹介します。



A ロンドン England

モネは1899年から3年続けて英国・ロンドン(マップ A)を訪れ、都市の風景を描きました。本作品では、花崗岩製の橋をモチーフとしながら、やわらかい色彩の中に全てが溶け合う幻想的な世界を描いています。



日本初公開 クロード・モネ
《陽を浴びるウォータータワー橋、ロンドン》
(1899-1901年)



現在のウォータータワー橋(二代目)

全てが溶け合う
幻想的な世界

B ジヴェルニー France

フランス・ジヴェルニー(マップ B)のモネ家の庭の睡蓮を描いた晩年の大作です。スイス国外に出るのは今回が初めて。見つめていると、深い瞑想にいざなわれ癒やされます。



日本初公開
クロード・モネ
《睡蓮の池、緑の反映》
(1920-26年)

高さ2m×幅4.25m、
本作品のみ撮影OK



実際の作品の舞台

C ヴェネツィア Italy

イタリア・ヴェネツィア(マップ C)の風景画は、当時のイギリス人に特に好まれました。暖かな陽光と輝く水面、澄んだ大気、建造物の細密な表現など、カナレットの景観画の特徴が見られます。



アントーニオ・カナール(カナレット)
《サンタ・マリア・デッラ・サルテ聖堂、ヴェネツィア》
(1738-42年)

遠近法による奥行き感、
印象派と大違い

D アルル France

フランス・アルル(マップ D)でゴッホと2カ月間だけ共同生活したゴーギャンが、ゴッホをしのび南太平洋のタヒチで描いた作品。ゴッホが好んだヒマワリを描くため、わざわざ欧州から種を取り寄せたといわれます。



ポール・ゴーギャン
《肘掛け椅子の上のひまわり》
(1901年)

そこには
2人の巨匠の絆が

E モロッコ Morocco

記録画家としてフランスの使節団によるモロッコ(マップ E)訪問に随行したドラクロワ。多くの従者に囲まれたスルタンの威厳ある姿を、輝くような光と色彩の調和によって描き出しています。



日本初公開
ウジェーヌ・ドラクロワ
《モロッコのスルタン》
(1862年)

“色の魔術師”
の技に注目

NEWS!

名画4点が盗難に 本展では勢ぞろい

2008年2月10日、武装強盗団によって美術館から4点の絵画が盗まれ、世界的なニュースになりました。被害総額は約175億円(当時の換算額)。これら4点全ては、2012年までに無事回収されました。本展には4点そろって展示されます。

- フィンセント・ファン・ゴッホ
《花咲くマロニエの枝》(写真右上)
(1890年)
- ポール・セザンヌ
《赤いチョッキの少年》(写真右下)
(1888-90年)
- エドガー・ドガ
《リュドヴィック・ルビック伯爵とその娘たち》
(1871年頃)
- クロード・モネ
《ヴェトウイユ近郊のヒナゲシ畑》
(1879年頃)



盗まれた作品

多彩なテーマで魅せる文化交流展 旬な展示をお見逃しなく！

第1室

文化財を守り伝える大切さ知って
災害に学ぶ・備える
～熊本地震と文化財レスキュー～

3/13 火
5/6 日

地震や大雨などの災害が起こった時、人命救助には消防隊や自衛隊が来てくれますが、文化財はどのようにして助けられたいのでしょうか？

2016年4月の熊本地震から2年。この機に本展では、熊本における地震の歴史を振り返りながら、九博も参加した文化財のレスキュー事業を紹介します。あわせて、災害を乗り越え、大切な品々を守り伝えてきた先人たちの知恵と工夫についても紹介します。



展示風景

寛永2年(1625)の地震で
熊本城が被害を受けたと
記されています

よるおぼえがき
万覚書
江戸時代 17世紀
東京・永青文庫
(熊本大学附属図書館寄託)

地震で
脚が折れましたが、
九博で修復されました

リキュールグラス
江戸時代 19世紀
東京・永青文庫
(熊本県立美術館保管)

レスキューされた資料。
明治時代に細川家から
家臣に預けられました

くろ かわこんいとおとしのどうまる
黒革紺糸威胴丸
江戸時代 17～18世紀
熊本・個人蔵

第10室

福岡ゆかりの茶道具の世界へ

茶の湯を楽しむⅧ
—博多文琳と黒田家の茶道具—

名宝博多文琳をはじめ、福岡市美術館が所蔵する黒田家伝来の茶道具を公開。「博多文琳 仕覆」や小堀遠州筆「文琳記」、江月宗玩筆「飯銅水之記」など、福岡ゆかりの茶道具の世界を紹介します。



二代忠之と小堀遠州、江月宗玩

福岡藩主黒田家には、茶入の優品が伝来しましたが、その多くは二代藩主忠之(1602-54)の時代に集められたものです。その収集に携わっていたのが、将軍の茶道師範であった大名小堀遠州(1579-1647)でした。

遠州は幕府の要職に就きながら、茶人・建築家・作家などとしても活躍した文化人でした。黒田家とは縁が深く、初代長政(1568-1623)が父如水を弔うために創建した大徳寺塔頭・龍光院内に、孤蓬庵を建立しました(後に同寺内で移転)。

このとき開祖を務めた江月宗玩は、信長・秀吉の茶頭であった堺の豪商、津田宗及の子。遠州と忠之とも親交があり、黒田家の菩提寺である博多・崇福寺の住持も務めました。黒田家には、宗玩による書も数多く伝わりました。



秀吉が飲んだ
福岡県新宮町の「太閤水」は
父宗及とゆかりあり

飯銅水之記
江月宗玩筆
江戸時代 17世紀

あわせて楽しもう

朝鮮半島で作られた素朴な器は、「高麗茶碗」と呼ばれて、日本の茶の湯の重要な道具となりました。さまざまなタイプの中からお気に入りの一点を見つけてみて。名工野々村仁清の「色絵吉野山図茶壺」も必見です。

※所蔵は全て福岡市美術館

高麗茶碗
4/10 火 6/3 日 第9室



青井戸茶碗 銘 瀬尾
朝鮮時代 15～16世紀

南三井家に伝わった
端正な青井戸茶碗



高麗雨漏茶碗
朝鮮時代 16～17世紀

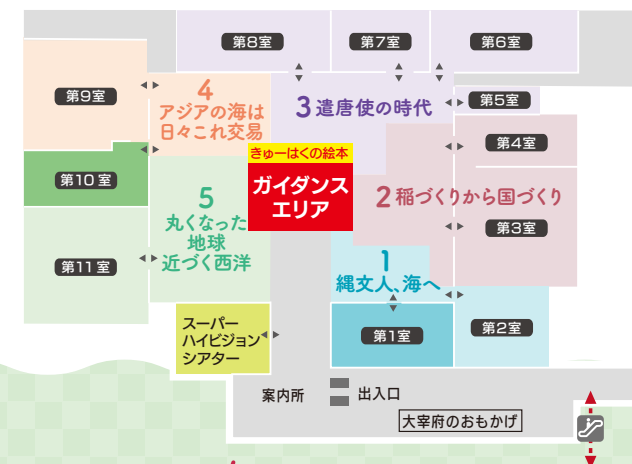
しみのような景色を
「雨漏」と呼びました

色絵吉野山図茶壺
5/6 日 基本展示室5テーマ



色絵吉野山図茶壺
野々村仁清作 江戸時代 17世紀

仁清が見た優美な吉野山に
思いをはせて



黒田家の名宝!
代価は黄金二千両分!?

博多文琳
明時代 15～16世紀



衣装持ちの
博多文琳
この他にもたくさん!

博多文琳 仕覆



文琳記 小堀遠州筆
江戸時代 寛永20年(1643) 5月18日

※所蔵は全て福岡市美術館

きゅーはく PLUS

九博の一味違った魅力を探る「きゅーはくPLUS」。今回は、文化財の保存・修復の取り組みや、桜スポットとしても散策を楽しめる太宰府エリアを案内します。

文化財を守る装演師

修理の文化を未来へ渡す

文化財は定期的な修理が必要です。九博の装演文化財の修理を手掛ける、九州で唯一の専門会社「修理工房 宰匠株式会社」の藤井良昭代表に、装演師の仕事について聞きました。

修理工房 宰匠株式会社
藤井 良昭 代表

福岡県筑紫野市に工房を構え、17人の技術者を抱えています。九州、山口、沖縄、愛媛などの装演文化財の修復を手掛けています。



Q1

装演師って？

藤井 掛け軸、古文書、卷子（巻物）、びょうぶなど紙と絹でできた物を仕立てたり直したりする技術を装演と呼びます。装演文化財を修理する人が装演師。全国に専門の工房は12社ありますが、装演師は計約130人しかいません。

Q2

どうやって修復するの？

藤井 掛け軸なら、絵が描かれてある本紙の裏打ち紙を手作業で取り替えます。古文書の繕いなら、本紙の重さ、密度、質の目、素材…と科学的にデータを洗い出し、本紙に近い紙（補修紙）を作ることから始まります。この作業だけで数カ月かかります。

Q3

最先端のデジタル機器も使うとか。

藤井 例えば補修紙のカット。データを基にレーザーカッターで虫食い穴の形通りに切り取ります。のりしろを作ると、ふさいだ時に厚みが出て文化財の傷みにつながるため、のりしろは作らずパーツの側面にのりを付けて、パズルのように穴をふさいでいきます。

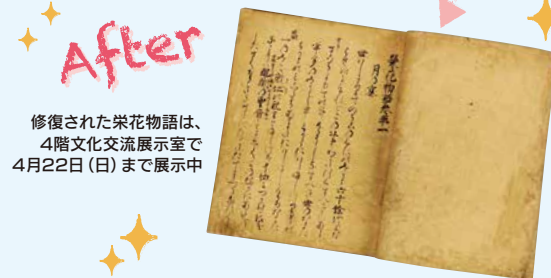


補修紙で虫食い穴を埋めている様子（国宝 栄花物語）

Q4

修理期間はどのくらい？

藤井 1点で通常1年ほど。量が多かったり、前例のない修理だったりする場合、それ以上かかることもあるんですよ。



修復された栄花物語は、4階文化交流展示室で4月22日（日）まで展示中

桜舞う太宰府エリア

周辺がピンク色に。春の訪れ感じ散策を



3月下旬から4月上旬にかけて、太宰府周辺では桜が見頃を迎えます。大宰府政庁跡とその周辺では約100本の桜が満開に。四王寺林道沿いに連なる約300本の並木道はまるでトンネルようになります。

約500本もの桜が咲き誇り、境内を彩るのが太宰府天満宮。宝満山の麓にある龍門神社（写真）でも、ソメイヨシノや山桜、しだれ桜、八重桜など、訪れるタイミングによって異なる種類が楽しめます。

九博は、開館10周年で植樹した桜とプラントハンター西島清順氏が手掛けたしだれ桜が合わせて楽しめます。ぜひ、ご来館を。



小説 良縁結ぶ龍門神社



こんねき 権禰宜
森 大郎さん

1350年以上の歴史を持つ龍門神社は、玉依姫命を主祭神に、男女、友人、仕事など

どの「縁を結ぶ神様」として信仰されています。社務所と参集殿のデザインを手掛けたのは、神社建築で知られる種村強氏と世界で活躍するインテリアデザイナーの片山正通氏。「100年後のスタンダード」をコンセプトに、清潔感とかわいらしさを感じさせるデザインで、居心地良くゆっくりと過ごせるような空間を目指しました。天井と壁には御神紋である桜の装飾が施され、外の景色が映り込み、新緑の季節は緑、秋はオレンジに染まります。四季折々の自然とともにゆっくりお楽しみください。



九博スタッフ's おしごと編

九博には、さまざまな職種の人があります。今号はカメラマンを紹介。

文化財の今を後世に残す

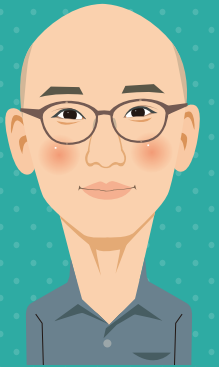
主な仕事は文化財の撮影。撮った写真は、記録写真や展覧会場での補足用の写真、図録用、学芸員の論文用の資料として使われます。

資料として残すため、実物を見ているような写真に仕上げるのが大切です。刀剣の彫り物の模様や文字、巻物のでこぼこ、染みも分かるように写すこと。そのためライトを調整し、陰影が出過ぎないように注意を払っています。

写真は刀剣を撮っているところ。複数のストロボ、余分な光を遮る黒い布、光を柔らげるトレーシングペーパーなどで、撮影のセッ



ティングをします。それぞれの角度や配置を微調整し、セットの組み立てに1日かかることもあります。なのに撮影は30分と短いときも（笑）。文化財の写真を見掛けたら、そんな裏話があることを思い出してください。



文化財課アソシエイトフェロー
落合 晴彦
Haruhiko Ochiai

畑の真ん中でカメラリを一日中眺めていたほどの昆虫好き。最近、虫媒の依頼で紙を食べる文化財害虫「シミ」を、高精細カメラで撮影。体長約1cmのシミを20倍に拡大し、時折愛でています。

きゅーはくで
見つけた
「いいね!」

今回は九博に隣接する「レストラン グリーンハウス」や、太宰府天満宮参道にある「ミュージアムショップ」で見つけた、「いいね!」アイテムをご紹介します。

Restaurant

ちゅとずつ、
いろいろやうれしい♪
大人気の「ミュージアム松花堂弁当」。2100円。
※時期により、内容・価格を変更させていただきます。



#旬の食材を彩り豊かに詰め込んで
#白ご飯、香の物、ほうじ茶付き



#お皿の上は絵画をイメージ
#スープ、パンorライス、サラダ付き

目でも舌でも堪能!

料理長おすすめのぜいたくコースランチ「スペシャルランチセット」。メインディッシュは肉&魚。2700円。

レストラングリーンハウス ☎092-918-7822

Goods

参道店のみで販売



#写案に広重、鳥獣戯画も
#メモは一筆箋とメモ帳2種類

世界的キャラクターと名画がコラボ

スヌーピー×浮世絵（鳥獣戯画）コラボ商品／クリアファイル各378円、一筆箋メモ各594円

コレクションしたくなる♪
九谷焼名品豆皿 各1080円。



#直径 10.5cm×高さ 2cm
#古九谷の代表的な絵柄を再現
#インテリアにも◎



ミュージアムショップ
☎092-918-8818

会員募集中 「九州国立博物館 賛助会」

九博をより良い博物館へ。そのための活動「九州国立博物館賛助会」の会員を募集しています。九博をもっと良くしたい、九博にとっても関心がある、そうした皆さまからのお力添えをお待ちしています。

※詳細はホームページに掲載しています。

いただきましたご支援は九博の作品収集や修理、教育普及活動の充実などさまざまな活動に活かしていきます。毎年行われる報告会は、活動のご報告とともに、皆さまと九博との触れ合いの場ともなっていくことでしょう。

問い合わせ 九州国立博物館 総務課 ☎092-918-2842